



# ちぶね通信

社会医療法人愛仁会 千船病院 地域医療連携ニュース  
Chibune General Hospital and community health cooperation news

2019春号 vol. 25



ご挨拶

地域医療担当副院長・看護部長 ご挨拶

ご紹介

新着任医師のご紹介

泌尿器科

「前立腺肥大症」治療について

市民健康講座

「下肢静脈瘤セミナー」開催報告

# ご挨拶

## 新年度を迎えて

AIJINKAI

本年度、千船病院は大阪府の「地域医療支援病院」の申請を行う予定です。当院では地域医療支援病院としてふさわしい役割を果たせるよう、昨年度より様々な取り組みを行って参りました。多職種によるチーム医療の推進、入院前から退院後の生活を想定した支援体制の構築や介護との連携、西淀川区の地域包括ケアシステムの中での在宅診療との関係強化など、地域医療の向上を目的として一歩ずつ前進しています。急性期、高度急性期医療に関しても泌尿器科や婦人科でロボット支援手術が安定軌道にのり、「鏡視下手術センター」「肥満・糖尿病内分泌センター」「消化器内視鏡センター」「地域周産期母子医療センター」「腎センター」「関節センター」のセンター化によって業務の効率化も図られてきております。しかし、医療の質の向上を目指すだけでは患者さんや地域の先生方からの信頼を得ることはできません。患者さんや先生方のニーズに合わせた全人的な医療を行うことはもちろんですが、そのために地域を支える先生方との顔の見える関係を構築し、より円滑な連携につなげることが肝要と考えます。

地域医療支援病院の取得要件として地域の医療従事者に対する研修の実施があります。これまで地域住民の健康増進のため、健康教室や市民公開講座を開催してきましたが、昨年度より院内職員向けに行ってきました学術講演を地域の医療・介護職の方々に広報することを始めました。内容としては院内感染（抗菌薬、結核の最近の知見）や医療安全（医療事故）、医療倫理（個人情報保護、虐待）、がん治療（抗癌薬の神経障害、緩和ケア）、アドバンス・ケア・プランニング、認知症、褥瘡ケア、ハラスマント対応、接遇、在宅医療、ロボット手術など様々で、内容によっては非常に多くの方々にご参加いただきました（写真）。本年度の講演も決まり次第順次ご連絡差し上げる予定ですので、ご興味のある講演については、是非ともご出席賜れば幸甚です。専門医の認定更新として認められている共通講習と



地域医療担当  
副院長 尾崎 正憲

しての申請も進めており、先生方の所属学会での必要な講習として数えることも可能になると思います。千船病院は今後も西淀川区、淀川区、此花区等の医師会との結びつきを強化し、眞の連携を図っていきたいと考えております。地域の住民や先生方から常に信頼される病院となるべく、引き続き努力して参りますので、皆様方のご指導・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 地域医療支援病院とは

医療施設機能の体系化の一環として、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有するものとされています。具体的な役割として、①紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）、②医療機器の共同利用の実施、③救急医療の提供、④地域の医療従事者に対する研修の実施があり、各々についての承認要件が決められています。

## 着任挨拶

AIJINKAI



看護部  
看護部長 後迫 瑞穂

このたび千船病院の看護部長に着任いたしました、後迫 瑞穂（うしろさこ みづほ）と申します。永年周産期部門で看護実践を行い、その後在宅療養支援病院と有床クリニック、リハビリテーション専門病院で、地域医療及び終末期医療、リハビリテーション医療に看護管理者として携わってまいりました。

病院という場所で過ごされる時間は、患者様の人生のほんの一瞬だと思います。しかしその一瞬は人生の岐路にもなりうる大切な瞬間ばかりであることを、多くの生や死、様々な場面から教えていただきました。その一瞬に最善を尽くし、その人らしい生活を送ることができるよう、精一杯看護を行うこと。そして、地域医療に携わる皆様と連携し、地域全体で命を支える仕事の一員になれたことに誇りと楽しみ、そして大きな責任を感じております。大阪北摂地域以外での、仕事と生活は初めての経験です。自分に何ができるのか、何をすべきか、看護として何を行うべきか、千船病院、地域のために考え、行動につなげてまいりたいと考えております。地域の皆様におかれましては今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

## 新着任医師のご紹介



糖尿病内科  
医長

中島 進介  
(なかじま しんすけ)



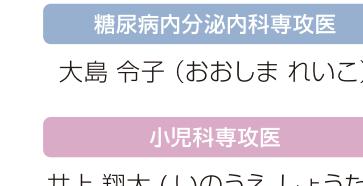
病理診断科  
医長

渡邊 隆弘  
(わたなべ たかひろ)



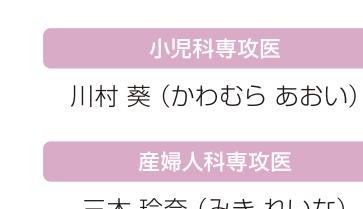
総合内科  
医員

依藤 兼太郎  
(よりふじ けんたろう)



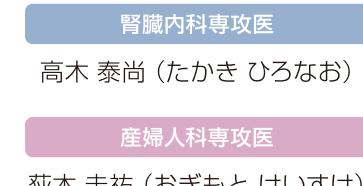
糖尿病内分泌内科専攻医

大島 令子（おおしま れいこ）



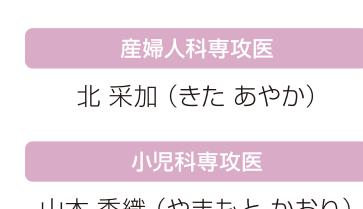
小児科専攻医

井上 翔太（いのうえ しょうた）



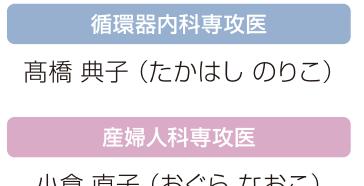
腎臓内科専攻医

高木 泰尚（たかき ひろなお）



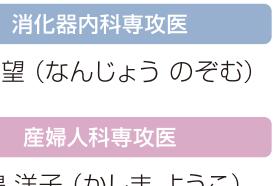
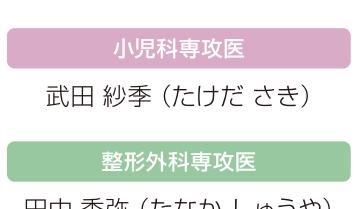
産婦人科専攻医

荻本 圭祐（おぎもと けいすけ）



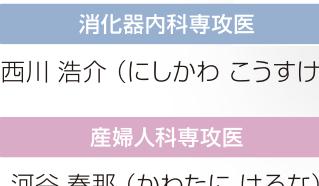
循環器内科専攻医

高橋 典子（たかはし のりこ）



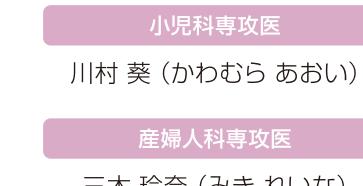
消化器内科専攻医

南條 望（なんじょう のぞむ）



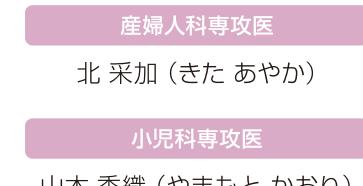
消化器内科専攻医

西川 浩介（にしかわ こうすけ）



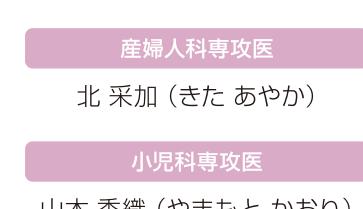
産婦人科  
医長

山崎 亮（やまさき りょう）



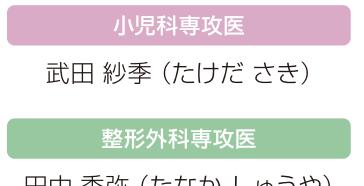
小児科専攻医

川村 葵（かわむら あおい）



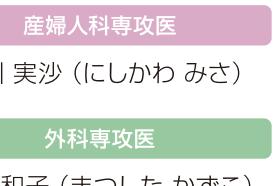
産婦人科専攻医

北 采加（きた あやか）



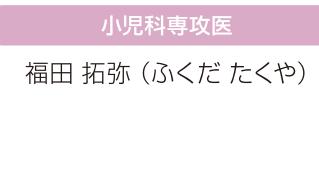
小児科専攻医

武田 紗季（たけだ さき）



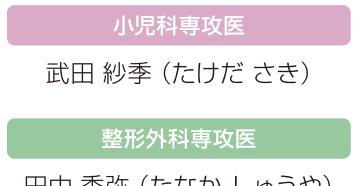
産婦人科専攻医

西川 実沙（にしかわ みさ）



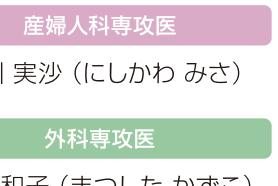
小児科専攻医

福田 拓弥（ふくだ たくや）



整形外科専攻医

山本 香織（やまもと かおり）



外科専攻医

松下 和子（まつした かずこ）

# 千船病院における 「前立腺肥大症」 治療について



泌尿器科  
副院長 樋口 喜英

## 前立腺肥大症(Benign Prostatic Hyperplasia:BPH)とは

「前立腺の良性過形成による下部尿路機能障害を呈する疾患で、通常は前立腺腫大と膀胱出口部閉塞を示唆する下部尿路症状を伴う」ものであり、その影響は膀胱の機能にも及びます。男性にみられる進行性の良性疾患で、様々な因子が関与する疾患です。前立腺の過形成(増殖)に影響をあたえる因子は、アンドロゲンなどのホルモン環境の変化、加齢、メタボリック症候群も関連性が認められており、慢性的な炎症や虚血そしてNO-cGMP系の機能低下なども関係があることが分かっています。(図1)  
臨床症状は、頻尿・尿意切迫感・尿勢低下・尿線途絶・遷延性排尿・排尿期間延長・腹圧排尿・会陰部不快感・血尿と多彩で、膀胱結石や反復性尿路感染そして腎後性腎不全などの合併症も生じます。



### 膀胱機能の障害と関連疾患の多彩な病態(図1)

メタボリックシンドローム・動脈硬化による膀胱血流低下  
脳血管障害・パーキンソン病・アルツハイマー病などの中枢性神経疾患

・膀胱内圧の上昇  
・膀胱壁の虚血  
・膀胱平滑筋の神経変化

### 排尿筋の活動異常

・体液量の変化  
・循環動態の変化  
・尿量調節能の変化

糖尿病・末梢神経障害(椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄)  
骨盤内癌手術による骨盤神経損傷などの、神経因性膀胱

## 前立腺肥大症の治療

排尿に関する訴えがあれば、まず下部尿路の精査が必要になります。排尿障害のタイプに応じた積極的な薬物治療が必要で、昼間の活動制限や睡眠不足などがあれば生活習慣の改善をも念頭において精査が必要になります。また、血尿や尿閉、有熱性尿路感染、膀胱結石、腎機能障害などがあれば手術治療を考慮することになります。自覚症状が乏しくとも、膀胱の機能低下が示唆される検査結果であれば、早期の手術治療が勧められるべきであろうと考えられます。神経因性膀胱の診断のための膀胱機能検査(膀胱内圧測定や筋電図を含めた精密検査)が可能な泌尿器科での精査が必要です。

### 薬物療法

前立腺平滑筋の収縮による尿道の圧迫、肥大した前立腺による物理的な尿道の圧迫、この2つに対する効果をもつ薬物による治療が行われます。

#### α1アドレナリン受容体遮断薬

前立腺平滑筋弛緩による尿道抵抗を低下させる  
副作用：起立性低血圧、射精障害、鼻づまり、頭痛、眠気など  
保険適応薬：タムスロシン、ナフトピジル、シロドシン



#### cGMPの分解を阻害してNOの作用を増強させ、症状を改善させる。

下部尿路における酸化ストレスの改善(平滑筋弛緩、知覚神経活動の減少)など  
副作用：硝酸剤服用者の血圧低下など  
保険適応薬：タadalafil

#### 5α還元酵素阻害薬

ジヒドロテストステロン(DHT)作用を抑え前立腺を縮小  
副作用：PSA値を50%程度低下、勃起障害(2%)、性欲減退(1%)など  
保険適応薬：デュタステリド

#### 抗アンドロゲン(男性ホルモン)薬

精巣におけるテストステロン産生の抑制やテストステロンの前立腺細胞の取り込み抑制による、前立腺縮小効果  
副作用：勃起障害や性欲減退などの発現頻度は高い  
保険適応薬：クロルマジノン

- 漢方薬、植物抽出エキス、健康食品(イソフラボン・ノコギリヤシ)
- サプリメント(亜鉛・リコピン・ビタミンD・ビタミンC)
- 抗コリン薬およびβ3アドレナリン受容体作動薬：  
併存する過活動膀胱(BPHに効率に伴う蓄尿障害)に対する治療薬で、記述の前立腺肥大症治療薬と併用することがある。

### 手術療法

保存的治療をおこなっても症状が軽快しない場合や、中等度以上の症状がある場合に考慮されます。手術手技の選択は、手術方法の特性や合併症の種類や程度が影響します。腺腫の切除・核出・蒸散が主体で、

経尿道的前立腺切除術 Transurethral resection of the prostate(TURP)

ホルミウムレーザー前立腺核出術 Holmium laser enucleation of the prostate(HoLEP)

経尿道的バイポーラ電極前立腺核出術 Transurethral enucleation with bipolar system(TUEB)

光選択的前立腺レーザー蒸散術 Photoselective vaporization of the prostate by KTP laser(PVP)

接触式前立腺レーザー蒸散術 Contact laser vaporization of the prostate (CVP)

などがあります。

膀胱機能の低下は自覚症状が乏しいことが多いが、基礎疾患の悪化や加齢により機能障害が進行することも多くみられます。薬剤治療形態の変更を考える時期、手術治療の介入を考慮すべき時期、これらのタイミングは膀胱機能温存に直接かかわる重要な鍵になりますので、夜間頻尿や排尿困難などの症状について泌尿器科へお気軽にご相談ください。

## 千船病院における前立腺レーザー手術

前立腺肥大症に対する新しい術式である接触式前立腺レーザー蒸散術(Contact lazer Vaporization of the Prostate:CVP)を導入しています。使用するダイオードレーザーは水とヘモグロビン両方に吸収される980nmの波長を持ち、前立腺肥大症における腺腫の蒸散を安全且つスピーディーに行えるという特徴を有しています。止血力に優れ出血が少ないことから、抗血栓薬の中止はおこなっておらず入院期間も短くなりました。内服治療によっても症状の改善が困難な方や高齢の方や認知症など合併症のある方でも、排尿障害を有する皆様に安全で質の良い治療の提供が可能になっております。

# 市民健康講座「下肢静脈瘤セミナー」開催報告

平成30年12月より外科(血管外科)を開設いたしました。腹部大動脈瘤・透析シャント・下肢の血管疾患を中心に診療しております。

この度、市民健康講座として2月5日・2月19日・3月5日・4月16日の4回、少人数にて下肢のむくみ・疼痛・皮膚炎などの症状に悩んでいる方々に向けて「下肢静脈瘤セミナー」を開催いたしました。下肢静脈瘤の診断方法、手術方法についてのお話また、圧迫療法・下肢虚血疾患であれば運動療法や足の局所処置などの保存的加療も外来にて継続的に診療することの重要性などのお話など、受講頂いた皆様からの質問コーナーでは、下肢に関して疑問に感じておられたことを活発に質問されていました。最後に受講者様へエコーを用いて下肢静脈瘤の簡易診断を実施いたしました。今回大変好評を頂きましたので、引き続き下記日程にて下肢静脈瘤セミナーを開催致しますのでご興味のある方々にお声かけいただければ幸いです。



## 第5回 下肢静脈瘤セミナー

日 時：5月21日(火) 14:00～15:30  
会 場：千船病院 1階 講堂

お申込みはFAX・メール・はがきで受付けております。

FAX 06-6474-0161

メール chiikiiryoka@chp.aijinkai.or.jp

はがき 〒555-0034 大阪市西淀川区福町3-2-39  
千船病院 地域医療科 宛



外科(血管外科)  
部長 松尾 辰朗

## 千船病院(千船クリニック)は医療を通じて社会に貢献します

- |             |                            |                                 |
|-------------|----------------------------|---------------------------------|
| <b>基本方針</b> | ・患者さまに質の良い医療を提供します         | ・患者さまのプライバシーと権利を守ります            |
|             | ・患者さまに安心と満足の頂ける公正な医療を提供します | ・開放型病院としての役割を自覚し効率の良い地域医療を提供します |

社会医療法人 愛仁会

# 千船病院

大阪市西淀川区福町三丁目2番39号  
TEL 06-6471-9541(代表)  
06-6473-9765(地域医療科直通)  
FAX 06-6474-0161(地域医療科直通)  
<http://chibune.aijinkai.or.jp>

